

調査結果によると、「アナログ放送停波」の認知度は93.9%、「アナログ停波時期」の認知度は60.4%、「地上デジタル放送対応受信機」の世帯普及率は27.8%となっている。

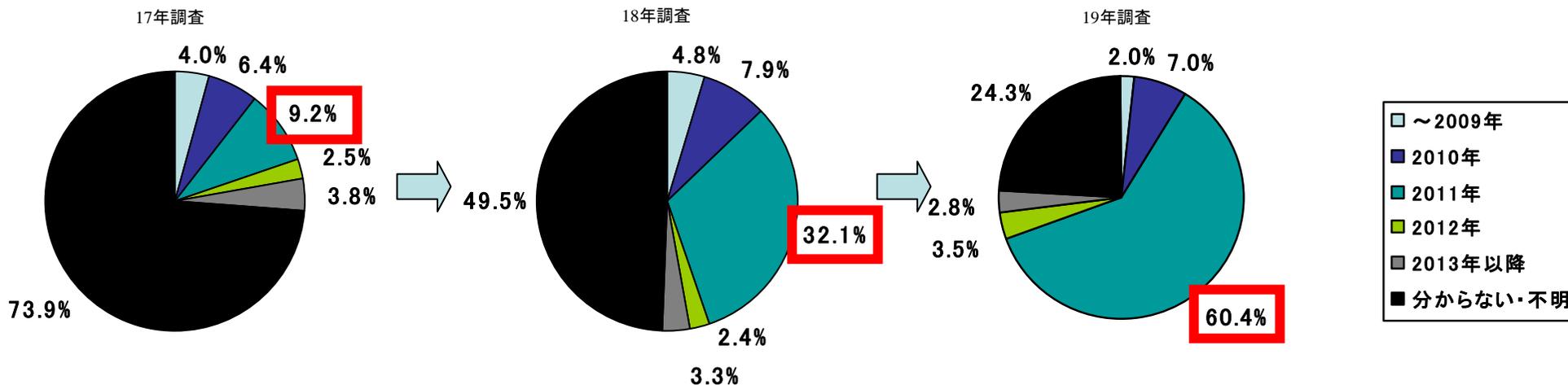
1. 調査概要

- (1) 対象地域 全国47都道府県の全域
- (2) 対象者 男女15歳以上80歳未満の個人
- (3) 有効サンプル数 約7000

2. 主な調査項目

- (1) 地上デジタルテレビ放送一般に関する認知
- (2) 地上デジタルテレビ放送の視聴状況と評価
- (3) 地上アナログテレビ放送停波に関する認知
- (4) 地上デジタルテレビ放送対応受信機の世帯普及率
- (5) 今後の受信機購入時の対応

【アナログ停波時期の認知度の推移】



目次

	(ページ)
1 地上デジタルテレビ放送一般に関する認知	2
2 地上デジタルテレビ放送の視聴状況と評価	3
3 地上アナログテレビ放送停波に関する認知	4
4 地上デジタルテレビ放送対応受信機の世帯普及率	5
5 今後の受信機購入時の対応	6

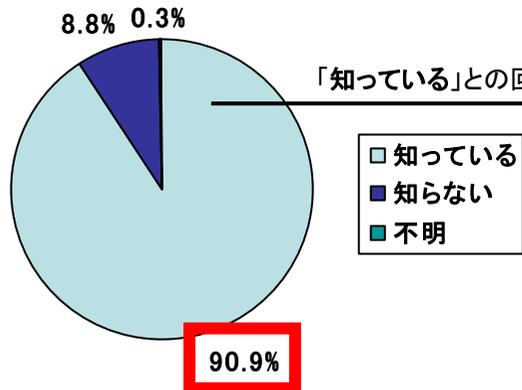
調査概要

○調査実施時期	平成19年2月22日より調査票発送開始
○調査対象地域	全国47都道府県の全域
○調査対象者	男女15歳以上80歳未満の個人
○調査方法	郵送調査
○有効サンプル数	7,269
○調査委託先	(株) ビデオリサーチ

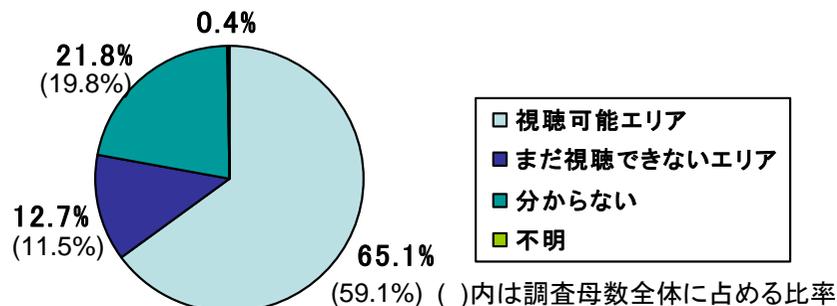
1 地上デジタルテレビ放送一般に関する認知

地上デジタルテレビ放送に関する基礎的な認知は約9割と向上。具体的な視聴の可否や停波時期などの理解をより高め、受信機普及につなげていくことが今後の課題。認知経路としては、テレビや新聞のマス媒体以外に販売店頭の割合が約3割と高いことから、流通でのアピールが重要と思われる。

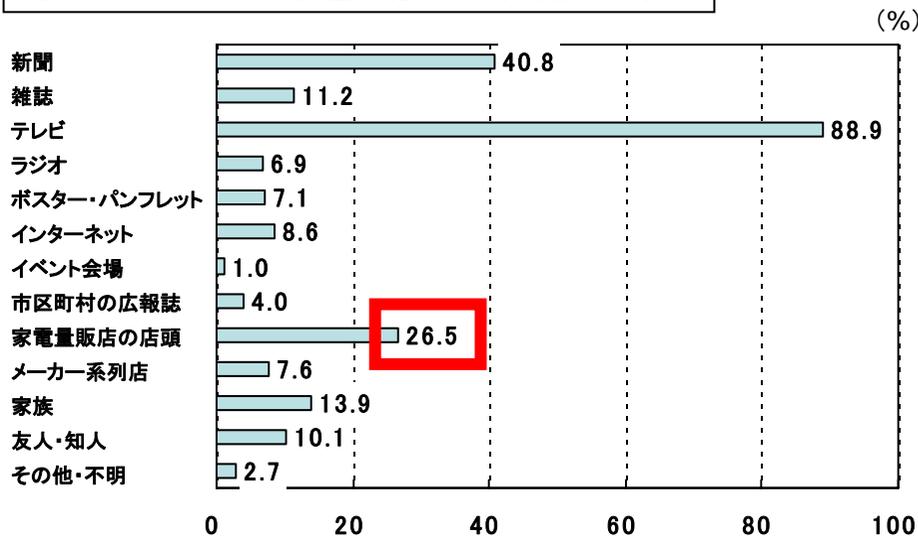
地上デジタルテレビ放送の認知 (全員)



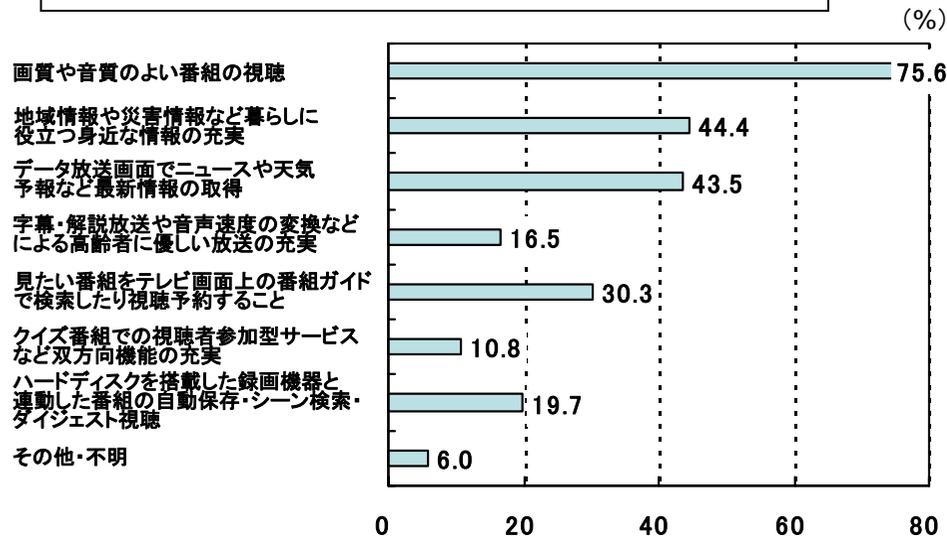
居住地域での地上デジタルテレビ放送視聴可否の認知



地上デジタルテレビ放送の認知経路(複数回答)



地上デジタルテレビ放送に期待すること(複数回答)



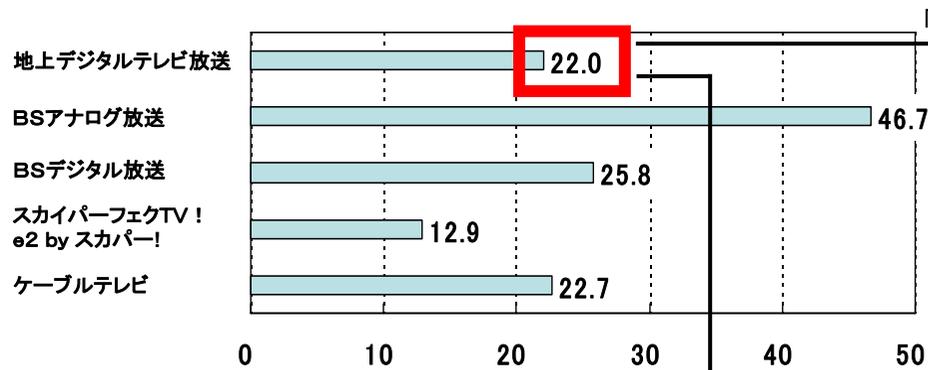
2 地上デジタルテレビ放送の視聴状況と評価

地上デジタルテレビ放送の視聴状況は22.0%。一方、地上デジタルテレビ放送対応受信機の世帯普及率は27.8%※であり、対応受信機を保有しながら地上デジタルテレビ放送を視聴していない世帯が約5%存在。実際に視聴した満足度では、「満足、やや満足」を合計して約7割に達しており、その理由は「画質」が圧倒的に多い。

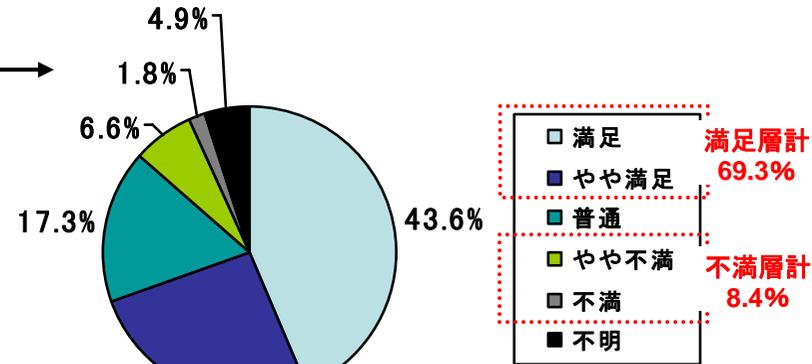
※「4 地上デジタルテレビ放送対応受信機の世帯普及率」参照

地上デジタルテレビ放送の視聴状況(複数回答)

(全員)



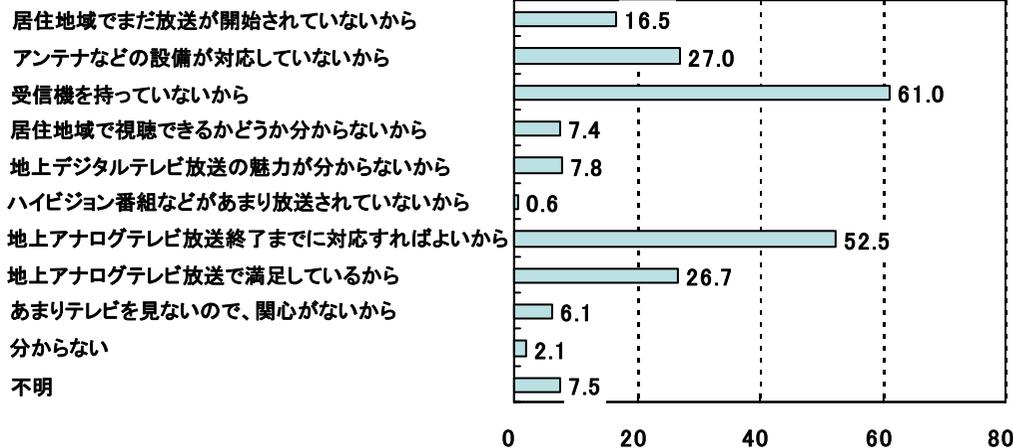
地上デジタルテレビ放送の満足度



視聴できない理由(複数回答)

「視聴不可」との回答者

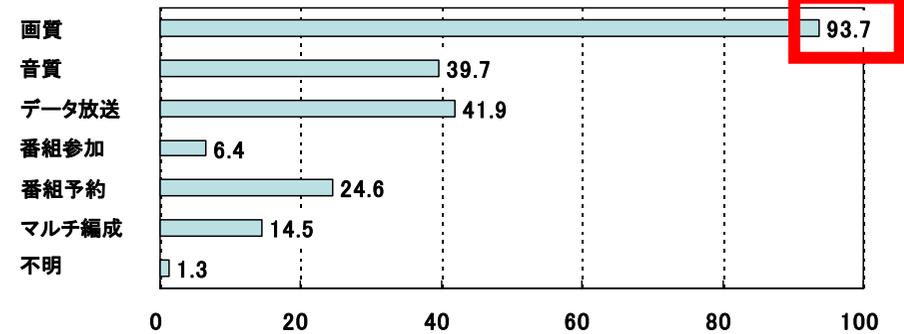
(%)



満足層の理由(複数回答)

「満足」「やや満足」との回答者

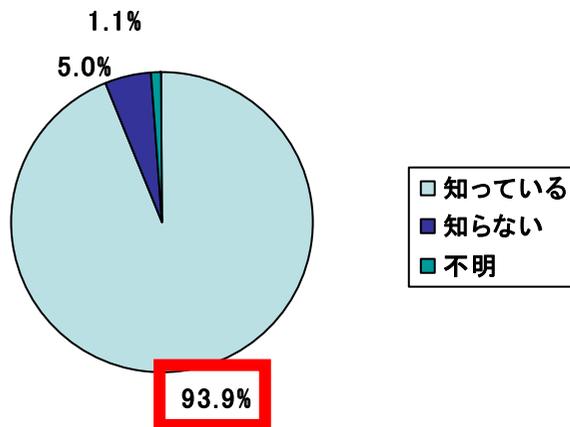
(%)



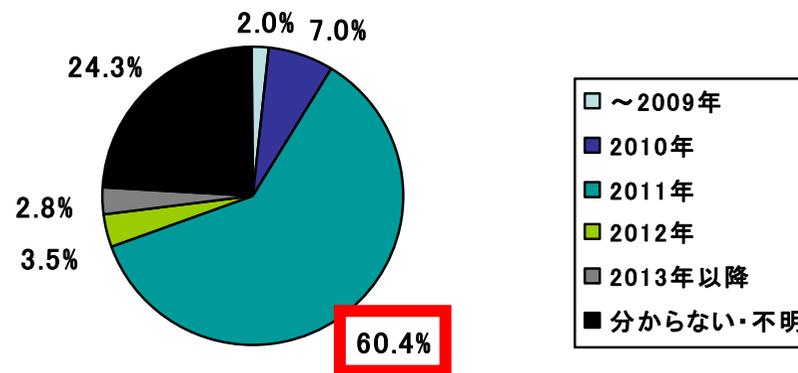
3 地上アナログテレビ放送停波に関する認知

地上アナログテレビ放送が停波することは9割以上の人を知っており、2011年という正確な認知は60.4%。地上デジタルテレビ放送の視聴層は停波に対して肯定的な意見が多いことから、実際に視聴してもらうイベントなどの機会を創出していく必要がある。

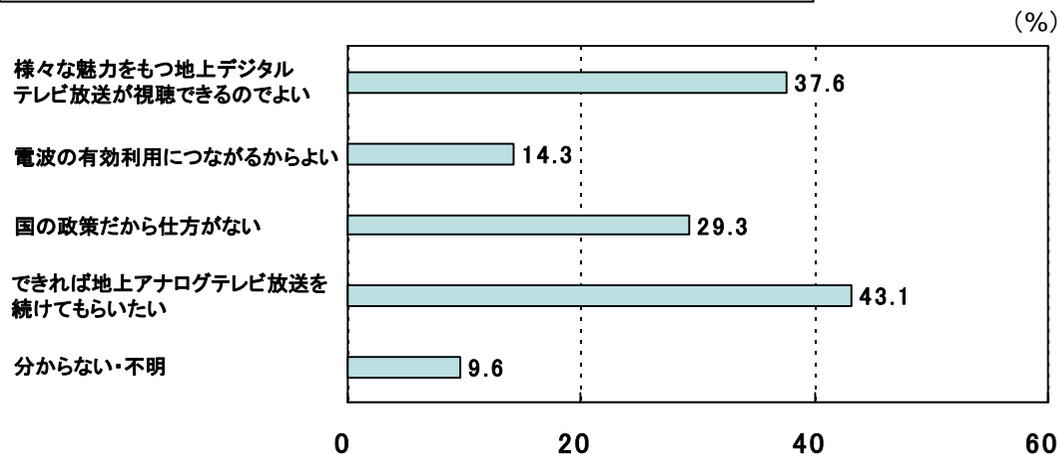
地上アナログテレビ放送停波についての認知 (全員)



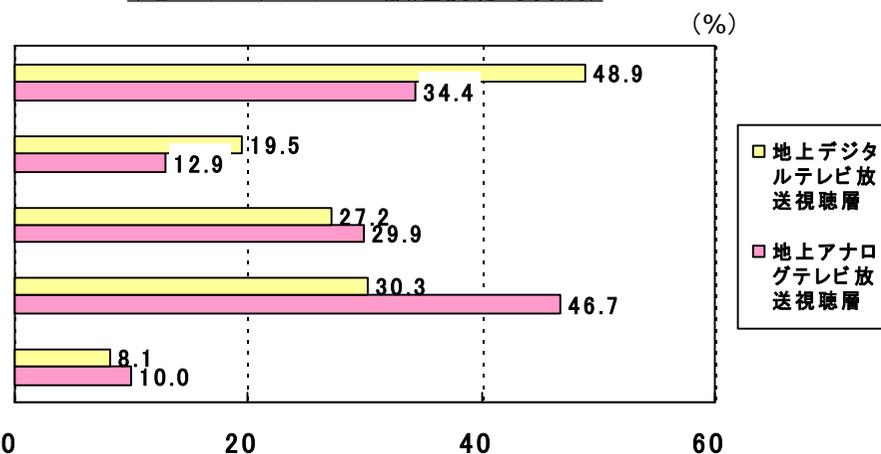
地上アナログテレビ放送停波の時期についての認知 (全員)



地上アナログテレビ放送停波についての感想(複数回答) (全員)



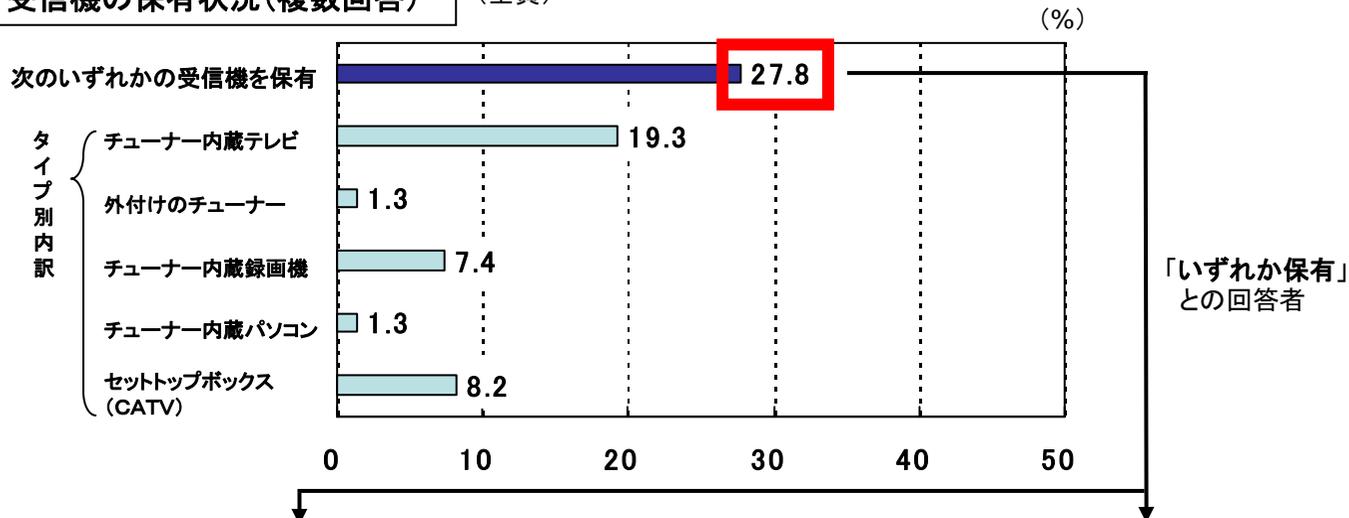
(地上デジタルテレビ放送視聴可否別)



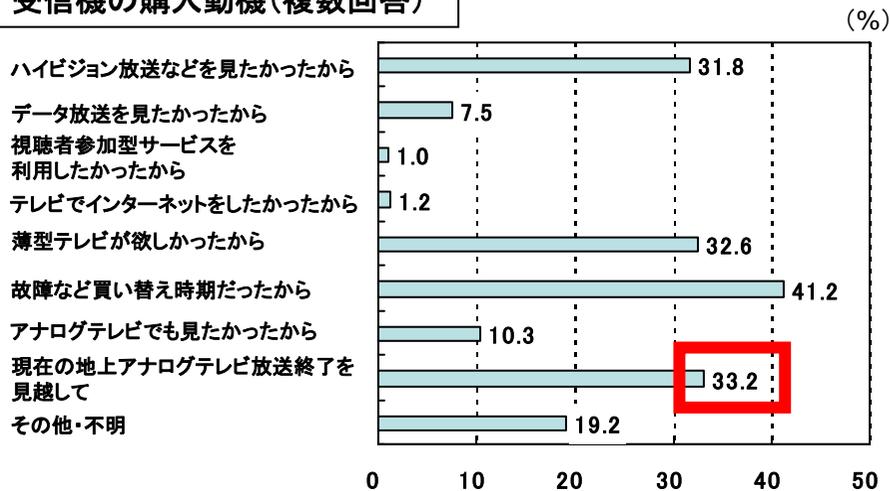
4 地上デジタルテレビ放送対応受信機の世帯普及率

地上デジタルテレビ放送対応受信機の世帯普及率は27.8%とクリティカルマス※の水準に到達し、今後急速な普及が見込まれる。購入の動機として、ハイビジョン番組を見たい、薄型テレビが欲しいなどの他、地上アナログテレビ放送停波を見越して、というものがみられる。 ※加速的に普及が伸びるまでに必要な量。一般に家電製品では、普及率ベースで20%程度。

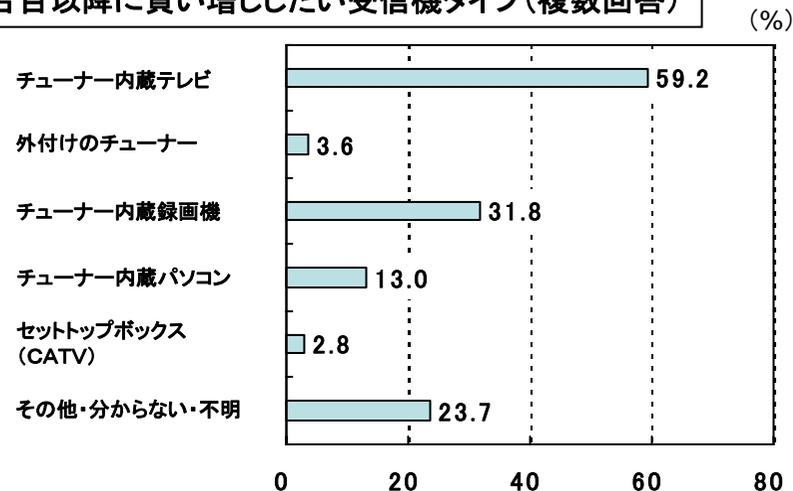
受信機の保有状況(複数回答) (全員)



受信機の購入動機(複数回答)



2台目以降に買い増したい受信機タイプ(複数回答)

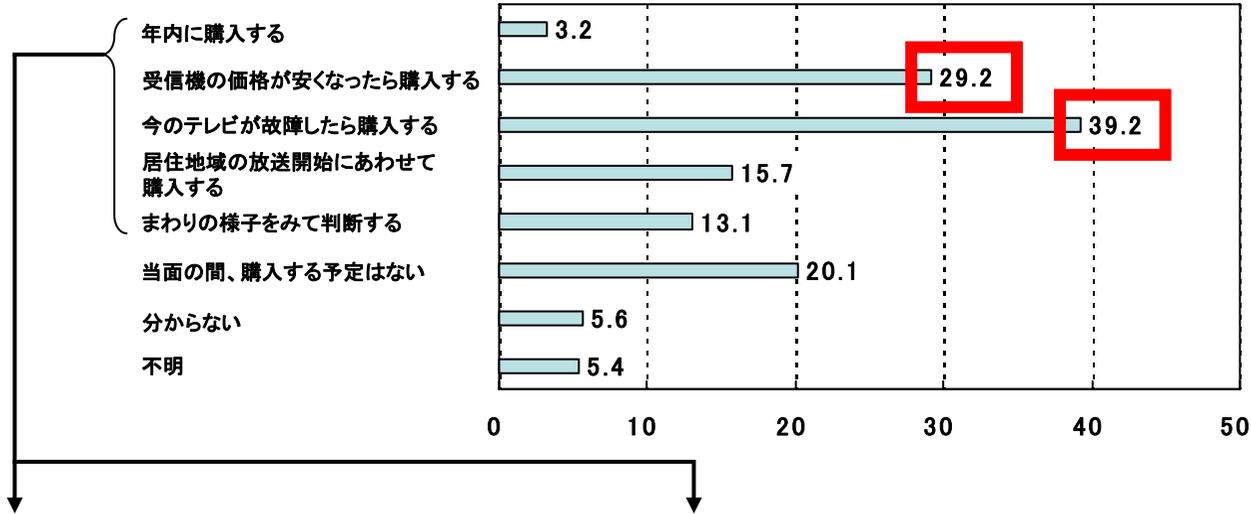


5 今後の受信機購入時の対応

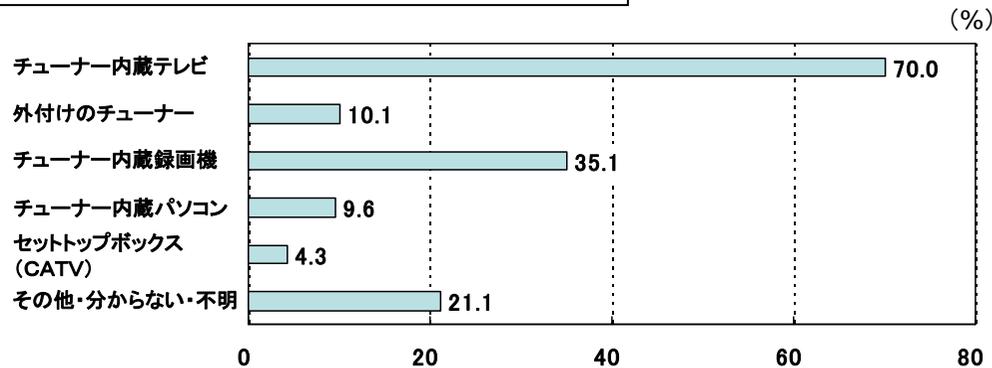
今後の購入予定では、「今のテレビが故障したら」、「受信機の価格が安くなったら」購入するとの意見が多く、1台目に購入したい受信機タイプは、テレビ、録画機、外付けチューナーの順。また、最も重視するポイントに「価格」が挙げられており、受信機の一層の多様化・低廉化が求められている。

今後の購入予定(複数回答)

(「地上デジタルテレビ放送受信機を1台も保有していない」との回答者)
(%)



1台目に購入したい受信機タイプ(複数回答)



購入時に重視すること(複数回答)

